

# 底腕木受け金物

**HU-206**

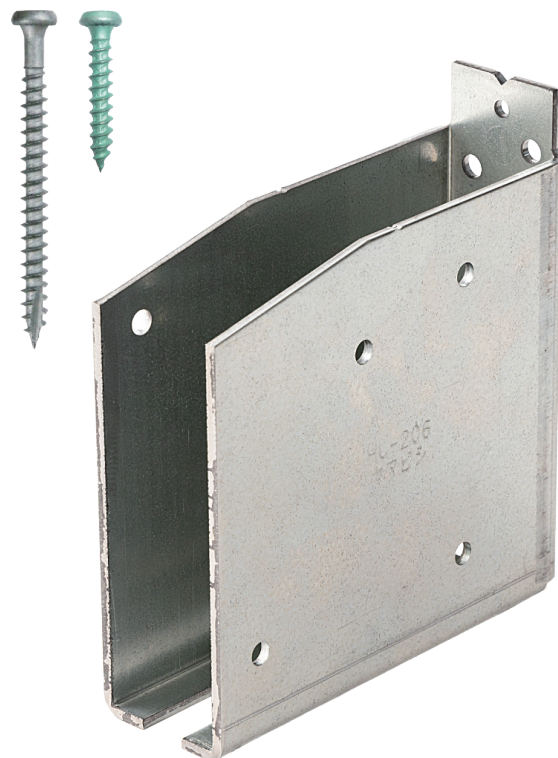
特許登録済  
特許 第7174387号

在来工法対応  
横架材・柱に使用可

**用途** | ● 底腕木を金物で受ける時に使用します。

**特徴** | ● 面材を切欠かずに底腕木をたて枠に接合できます。  
● ハウスプラス確認検査(株)で強度試験を行い耐力を確認しています。

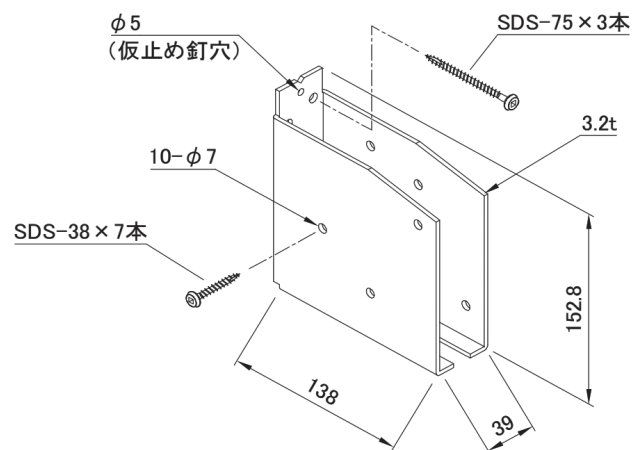
**注意** | ● 必ず MD ビス(腕木 … SDS-38×7本、たて枠 … SDS-75×3本)で接合してください。  
● 底の出はスパン表に従って設計してください。  
腕木条件：206 材以上、3 本以上、ピッチ 455mm以下（たて枠間に下地を入れる場合は、2 枚合わせとしてください。）  
屋根仕上げ材：銅板、スレート、瓦等



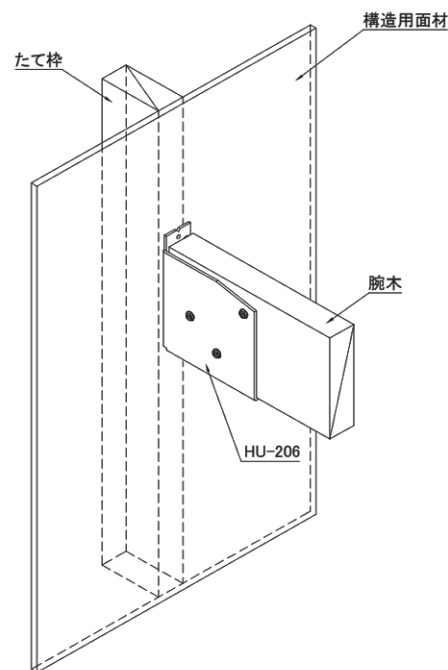
## 金物情報

材質	JIS G 3302 SGHCまたはSGCC
表面処理	Z27
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) 受付番号：HP20-KT086
耐力	回転剛性(1/100radK)：51.7 kN・m/rad(50%下限値) (腕木、たて枠 … SPF製材)
入数	10セット
付属品 (1セットあたり)	MDビス SDS-38 … 7本 MDビス SDS-75 … 3本

## 金物図



## 取付図

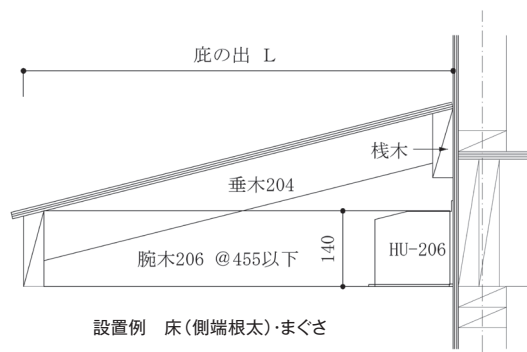
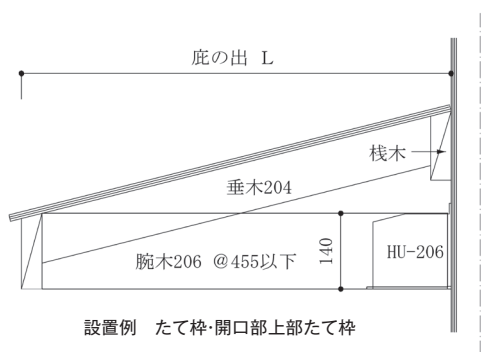


## 底の出スパン表

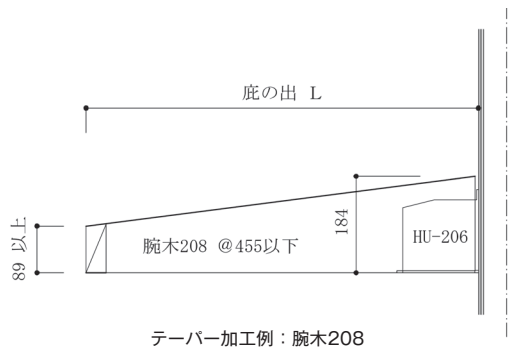
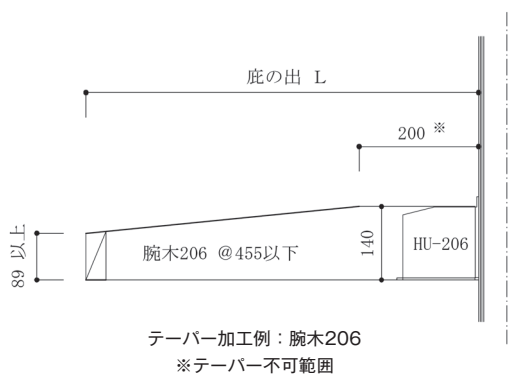
積雪区分		最大底の出	
		腕木：206	腕木：206 ※テーパー加工有
一般地	60cm以下	900mm	750mm
	90cm	800mm	700mm
多雪地	1m	650mm	550mm
	1.5m	500mm	450mm

※多雪地では、1階の底のみ使用可。  
※テーパー加工は、腕木根元から200mmは除き、  
先端は89mm以上としてください。

## 設置例



## テーパー加工例



## 施工事例



商品ページ  
はこちら



取付図は  
こちら

